

「つづき父親の会」研修会

関係の病としてみた大人のひきこもりと発達障碍



ひきこもりは対人関係の悪循環が固定化したもので、治療は難渋しやすい。しかし、いざ「関係」をみようとしても何をどのようにみればよいか難しい。私は乳児期から成人期まで「関係」の視点から臨床に従事してきた経験から、「関係をみる」ことの本質を解説したい。ヒントの多くは乳児期の子どもと養育者との関係（病理）から学び取ることができる。事前に近著『関係の病としてのおとなの発達障碍』（弘文堂）をお読みいただければありがたい。

★日 時 平成30年12月2日（日）
14：00～16：00（受付13：30～）

★会 場 神奈川県立青少年センター2階 活動室
（横浜市西区紅葉ヶ丘9-1 JR・地下鉄桜木町駅より紅葉坂上る 徒歩10分）

★講 師 小林隆児 先生
（西南学院大学教授・精神科医・臨床心理士）

★対 象 ひきこもりの方のご家族（原則父親）

★費 用 500円（資料代等）

★申 込 会員以外 電話にて 090-2840-6575 大久保まで
申し込み



※ この活動は「にこまち助成金」の交付を受けて実施しています。

主 催 つづき父親の会（代表：大久保 純一 連絡先：090-2840-6575）

<つづき父親の会とは？>

都筑区福祉保健センターの「ひきこもり家族研修」参加者が中心になり平成17年に立ち上げた、父親同士の交流会・研修会です。

「社会のヨロイ」を脱ぎ捨て本音で話し合い学び合う、横浜で数少ない父親限定の家族会です。

毎月第3土曜日の午後3時から5時まで、西区の宮崎地域ケアプラザで例会を開いています。気が向けば近隣の野毛の居酒屋で2次会も。

現在、新人会員大募集中です。気軽にお声かけ下さい。